

令和7年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	73	学校名	浜松湖東高等学校	記載者	副校長 猿田かおる
------	----	-----	----------	-----	-----------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	自ら学ぶ習慣を育成し、確かな学力を伸長させる。	自分自身の苦手箇所を正確に把握し、自分に合った学習を進められる生徒 70%以上	A	A	<p>○生徒アンケート⑧で前年 69% から 85%へ急増している（自ら学ぶ）。但し、教え方の工夫⑥については下がっている点が悩ましい（確かな学力）。</p> <p>○生徒アンケートにより、成果目標は 85%と十分に果たしている。（前年度から跳ね上がった理由は何があるのか。それを是非継続していただきたい。）ただし、アンケートは自己評価であるため、取組目標を「確かな学力」とするのであれば、やはり学びの成果として成績向上等に繋がっているかの情報は不可欠と考える。（スタディサプリの成績ログでは実際のところはどうなのか？）</p> <p>○特に学習についていけない生徒へのサポートを十分にお願したい。</p> <p>○生徒からの評価が昨年度よりも大きく伸びている。</p>
	探究的な学びを推進する。	自分の最適解や納得解など考えを表現できると答える生徒 70%以上	A	A	<p>○柱としている項目であるが、生徒アンケートに推し量る項目が不在である。</p> <p>○アンケートにより目標達成（72%）。ただし、自分の考えを「表現できる」ことが「探究的な学びの推進」と全くイコールではないと感じる（表現できないが思索する生徒もいる）ため目標に応じた項目の検討があっても良いかもしれない。探究の授業を見学させていただいたが、学校全体で注力されていることがうかがえた。探究の成果をはかることは難しいが、プレゼンを最終目標としない「自分自身でアイデアを深めた自信」や「それにより視野が広がった経験」のような「学びを</p>

				<p>通して何かを得た実感」がどれほど得られたかに関心がある。</p> <p>○生成AIやデザインツールCanvaの利用により、よりわかりやすい授業になったことは評価できる。AIやツールに頼りすぎて、考えることがおろそかにならないようにしてほしい。(教師も生徒も)</p>
<p>「時を守り、場を清め、身を正す」指導をすすめ、規範意識を醸成する。</p>	<p>校内における私物の管理(机上やロッカーの上等に放置しない)ができる生徒 95%以上</p>	B	B	<p>○目標値 95%が現実値 92% (アンケート㉗) で実現度は高く A でよい。</p> <p>○私物の管理については 92%と成果目標からはやや不足していたが、十分高い数値だと考えこの評価とした。「自己管理」で併記されている「チャイムからチャイムまで主体的に授業に取り組んでいる」が 86%、「スマートフォンの使用を自己管理」が 92%と、これらを総合しても決して悪い結果ではないと感じる。</p>
	<p>「生活面(服装・頭髪等)はしっかりしている」と答える生徒 85%以上</p>	B	B	<p>○目標値 85%が現実値 82%で A でもよいと思うが、アンケート㉘は大きくダウンであり、妥当と思われる。</p> <p>○授業等を見学した範囲では、服装や頭髪等に大きな課題があるようには見えなかったが、昨年と比べて 10 ポイントダウン。保護者アンケートの問 5「身だしなみやふるまいをみて好感が持てる」が 6 ポイントダウン。この昨年比の低下の理由が気になる。</p> <p>○学校で会ったときに、多くの生徒さんからあいさつや声かけがあり、またその時に、服装や身だしなみもしっかりできていると感じた。</p> <p>○生徒からの評価が昨年度より低下している。</p>
<p>生徒が主体的に将来設計できるような進路指導を推進する。</p>	<p>自分自身の実力を正確に把握し、自分に合った進路を決められる生徒 80%以上</p>	A	A	<p>○項目㉙ではなく、項目㉚で評価すべきである。初めて 70%台であり B が相当。ただ、教員のきめ細やかな指導を生徒が理解できている (項目㉙)。</p> <p>○目標値には届かないにせよ、それに迫るところ (78%) にある。あわせて進路の項目にある他の</p>

					<p>2項目も80%以上と高い。ただ、「生徒の適性や希望を活かした適切な進路指導を行っている」の項目に対して生徒のアンケートは88%に対して保護者が69%と低めなのはなぜなのか？</p> <p>○生徒からの評価が昨年度より低下している。</p>
		本校の進路指導に対して満足と感じる卒業生90%以上	B	B	<p>○10%目標値に及ばない。</p> <p>○情報を得やすい現代において、進路を主体的に選択できた生徒はその先どんどん自分で情報を集めていくと思う。大変なのは、どう動いてよいかわからない生徒。彼らが「主体的に」進路を選択」できるよう情報提供をすることは、想像以上に大変なのではないかと感じた（感想です）。</p>
ア	全員が積極的に関り、主体性や社会性を育む。	部活動に積極的に取り組んでいる生徒80%以上 ・各部活動による奉仕活動 年1回以上	B	B	<p>○初めて項目⑭で80%台を実現している点からAが相当。</p> <p>○部活動に積極的に取り組んでいる生徒80%の目標達成。部活動による奉仕活動は主体的なものか（「主体性」）？各部活が当然行うものとして（義務的に課して？）社会と関わる経験（「社会性」の活動）でも良いと思うが。</p> <p>○部活動自由加入であっても、ぜひ地域や市内のボランティア活動に取り組めるよう地域の協働センターやはまこら（浜松市市民協働センター）等からの情報を参考にしたい。</p>
		生徒会行事等は生徒自らの企画・実行により行われていると感じる生徒80%以上	A	A	<p>○初めて項目⑮で80%台を実現している点からAが相当。特に前年比では最も顕著な実績。</p> <p>○数値目標としては達成している(86%)が学校評価がBなのは、教員側からすると、生徒が感じている以上の成果を求めているということか？（生徒側は自分たちでできたと感じているが、実際は教員の尽力の上に行われているということか？）</p> <p>○生徒からの評価が大きく伸びている。</p>

一人ひとりが、諸活動に前向きに参加し、他者との関わりの中で自己肯定的感を醸成する。	本校の教員は自分のことを認めてくれていると感じる生徒 80%以上	A	A	<p>○項目③から妥当であり、教職員のサポートが安定しているが、一方2割弱が承認欲求をかなえていないともとれる微妙なA。</p> <p>○教員と生徒の良好な関係性がうかがえる。</p> <p>○様々な家庭環境や生徒を取り巻く環境があり、複雑な感情の中で悩みも複雑化していると思う。どこかで、一人でも繋がって話ができる教師がいたらと思います。</p>
	学校に安全・安心の場があると答える生徒 80%以上	A	A	<p>○項目⑤で10%の上昇、初の80%後半である点から妥当。学校で最も大事にしたい評価と言えるが、保護者回答は極めて低い。</p> <p>○「担任と教育相談担当が情報を共有しながら対応する」という支援体制が整えられたとのこと、生徒だけでなく先生方にとってもありがたいことなのではと思う。</p> <p>○生徒からの評価が大きく伸びている。</p>
広い視野で物事を考えることができるよう、読書活動の充実を図る。	朝読書や授業を含め学校や家庭で読書に取り組めたと答える生徒 80%以上	B	B	<p>○朝読書の取り組み値で広い視野が図れるかは疑問だが、評価は妥当。</p> <p>○「広い視野」へのきっかけとして読書は良い活動。ただし選択する本のジャンルにもよるかもしれない。そうだとすると読む本の分野を制限する必要はないが、実際に読書の機能や読書を通じた成長が先生方や生徒自身に感じられているのかには興味がある。</p> <p>また、リフレッシュとしての読書、好奇心での読書など目的は多様で「読まねばならないから読む(ノルマなど)」でないならばどれも良いと考える。そうだとすると数値目標が高すぎるのかもしれない。読書に意義を見出す人とそうでない人がいることは認めても良いのではと思う。</p> <p>○図書室が位置的に使いにくいと言われていましたので、学習センターとして開放したのは良かったと思う。ただ、場所的に遠くても魅力があれば行く。その努力はして欲しい。(生徒からのアイデア募集など)</p>

					○生徒からの評価が大きく伸びている。
イ	研修の充実を図り、その成果を共有することで、指導力の向上を図る。	探究学習を軸とした校内研修、校外研修の内容を主体的かつ組織的に活用・実践した教職員 70%以上	A	A	○教員評価で 84%であるならば妥当。ただ生徒項目⑥⑦がダウンしている点で、生徒への還元が気になり、微妙。 ○自己評価にもあったが、公開授業や校内研修の成果について教員同士で共有することは重要だと考える。「成果」が言語化され相互に確認できれば次の研修等への参加意欲も湧き、以後の研修への要望も出やすくなるのではないか。「探究」は担任がかかわる面が多いため、探究課の先生方は先生方へプログラムの理解を深めるために苦労されたのではないかと思う。探究の意義を十分に理解した教員風土が出来ると良いと考える。
	内規・各種規定の整理を行い、効果的な指導方法を検討する。	点検した内規・規定 100% 各事業の目的の明確化 100%	A	A	○ともすれば前例踏襲になりがちな内規・規定を現状にあわせて見直すことは重要。業務内容の整理・改善により効率化をすすめ、具体的な「働き方改革」に繋がることを期待する。
	保護者、県民等への広報活動を充実する。	ホームページとインスタグラム更新 合計回数 年 200 回以上  行事開催の案内通知と併せたメール送信やオンライン配信の実施	A	A	○学校評価アンケートで生徒回答と保護者回答に大きな開きがあり、しかも 15 項目中 13 項目でダウンしている。学校の素晴らしい取り組みが伝わっていないと評価せざるを得ない。 ○Instagramの更新が積極的に行われており、高校生や中学生、保護者には情報発信が盛んな印象を受けている。先生のご負担にならない範囲で是非つづけてもらいたい。 ○Instagram や HP の更新、素晴らしいです。いつも楽しみに見えています。活気があり、明るく楽しい学校生活は、外から見ても魅力的です。継続することは、いろいろ大変かと思いますが、ぜひ継続してください。 ○ホームページやInstagramによる広報や情報伝達は充実してい

					<p>と思うが、保護者からの評価は低下している。</p>
イ	<p>PTA・後援会・同窓会と連携した教育環境の整備を図る。</p>	<p>良い環境で学習・部活動ができていると感じる生徒70%以上</p>	B	B	<p>○この対応する評価項目が不明であった。</p> <p>○保護者アンケートで「学校の施設・設備は、学習環境の面で満足できる」で肯定的評価が45%と低い、県内の公立学校は全体的に老朽化しており、県や高校だけでは賄いきれないと思う。そうした（主に金銭面の？）部分の支援にはPTA、後援会、同窓会の力は心強いと思う。</p>
	<p>施設設備の充実を図る。</p>	<p>危険性の早期把握、迅速な対策、及び利便性の向上</p>	A	A	<p>○これに対応する評価項目が不明であった。保護者の不満48%は、その具体的な所を指し、県教委に運営協議会からの上申としてあげたい。</p> <p>○（前項とも関連するが）老朽化により安全点検箇所も多いのではと推察する。大きな事故が起きていないのはこうした設備点検と迅速な御対応のお陰だと思う。</p> <p>○全体的に老朽化しているので、それによる怪我や事故がないように気をつけて欲しい。</p> <p>○点検を行い、必要な施設整備は要求されていると理解できる。が、施設面について保護者からの評価は得られていない。</p>
ウ	<p>校内業務が、職員にとって過重な負担とならないよう、業務の見直しと改善を行う。</p>	<p>業務の見直しについて、小グループ（分掌・学年等）での検討 月1回以上 全体での検討 年2回以上</p>	A	A	<p>○おおむね達成とのことであり、妥当と考える。</p> <p>○業務の見直し案をボトムアップで吸い上げ実施に繋がると、先生方も業務をそうした眼で見るようになり各自の働き方の調整にも繋がるかもしれない。いずれこの検討会自体が不要になり減ることを期待する。タイパ・コスパを考えつつも、学校的最優先業務である教育と指導の仕事はしっかり守られるような改革を目指していただきたい（「言うは易し」は承知ですが…）。</p> <p>○業務が多いとなかなか会議や打ち合わせが後回しになりがち</p>

様式第 5 号

					ですが、共有事項や更に次へ展開するための意思統一は必要です。
		完全退勤時刻 (20 時) の遵守 各自定時退勤 (16:45) 週 1 回以上	A	A	<p>○おおむね達成とのことであり、妥当と考える。</p> <p>○退勤時間が目標達成なのは、上記の「検討会」による改善の結果だとすると素晴らしい(早く帰るよう言われるので仕事をこっそり持ち帰る、などの話もあるので)。早く帰るよう訴えるのではなく、「早く帰れるよう、こんな風に効率化をはかります」と改革とセットで周知し続けられると良いと思う。</p> <p>○本当は 20 時でも遅いと思いますが、実際には難しいのでしょうか。定時退勤を少しずつ増やせるといいのですが。</p>